



農地パトロールを実施します

今年度も、8月～9月にかけて農地パトロールを実施します。農業委員・農地利用最適化推進委員が町内農地の利用状況調査を実施します。全筆調査を行い、耕作放棄地・無断転用地の確認を行うため、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。



老後の備えは万全ですか？

メリットいっぱい！

農業者年金

に加入しよう！

国が支える。安心が大きくなる

担い手 積立年金

農業者年金

農業者の方が加入している国民年金の年金額は、40年加入で1人月額約6万5千円、夫婦2人で月額約13万円、年額約156万円です。老後の家計費（夫婦で月額約23万円）と比べて国民年金だけでは月額約10万円不足します。また、サラリーマンの厚生年金のモデルケース（夫婦2人で月額約22万円）と比べても月額約10万円の差があります。

このような国民年金で不足する老後の家計費やサラリーマン並みの年金を受給できるようにするため、国民年金の上乗せ年金として、農業者だけが加入できる「農業者年金制度」が設けられています。

農業者年金の特徴・メリット

- ◎農業者の方なら広く加入できる
- ◎少子高齢化時代に強い積立方式（確定拠出型）の年金
- ◎保険料（月額2万～6万7千円）は選べて、いつでも変更可能
- ◎終身年金で、たとえ80歳前に亡くなくても一時金が遺族へ
- ◎保険料の全額社会保険料控除など税制の優遇で節税に
- ◎認定農業者など意欲ある担い手には保険料の国庫補助あり



事務局長のコラム（第10回）

暑い日が続き、熱中症に注意が必要な季節になりました。

熱中症は適切な対策をすることで防ぐことが可能です。家族、近隣の農業者と声を掛け合い、熱中症対策を行いましょう。

また、今年の夏も新型コロナウイルス感染症対策が続きますので、屋外やハウスで人と十分な距離が確保できる場合においては、マスクを外して作業するなど、適切な対応が必要です。

過去10年間の農作業中の熱中症による死亡事故を見ると、その8割以上が7・8月に集中しており、今後は更に農作業中の熱中症に注意が必要です。

